



2021年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年7月31日

上場会社名 中国塗料株式会社

上場取引所 東

コード番号 4617 URL <https://www.cmp.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 植竹 正隆

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 友近 潤二

TEL 03-3506-3951

四半期報告書提出予定日 2020年8月11日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	19,405	7.6	1,608	457.8	1,835	359.5	1,033	
2020年3月期第1四半期	20,996	2.1	288		399		55	

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 134百万円 (%) 2020年3月期第1四半期 129百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	17.76	
2020年3月期第1四半期	0.92	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第1四半期	103,030	61,841	55.5	981.61
2020年3月期	106,069	62,986	54.8	999.17

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 57,146百万円 2020年3月期 58,168百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		17.00		17.00	34.00
2021年3月期					
2021年3月期(予想)		17.00		17.00	34.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	80,000	8.8	5,000	42.9	5,200	27.9	3,100		53.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	69,068,822 株	2020年3月期	69,068,822 株
期末自己株式数	2021年3月期1Q	10,851,745 株	2020年3月期	10,851,745 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	58,217,077 株	2020年3月期1Q	60,541,486 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) キャッシュ・フローの状況に関する説明	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
3. 補足情報	10
販売実績	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（海外は2020年1-3月）における当社グループを取り巻く環境としましては、主力の船舶用塗料分野において、新造船市場では韓国を除き各国で軒並み需要が減少しました。一方、修繕船市場においては、新型コロナウイルスの影響により一部の修繕予定船舶の入渠遅延等が発生したものの、欧州や東南アジアにおいては目立った需要の落ち込みは見られず、全体としては堅調に推移しました。工業用塗料分野では、東南アジアにおいて重防食塗料の需要拡大が続いておりますが、建材用塗料については、新型コロナウイルス感染拡大を受けて多くの建材メーカーが生産調整を実施するなど、低調に推移しました。コンテナ用塗料分野においては、中国での価格競争の激化とともにコロナ禍により需要も一段と落ち込んでおり、事業環境は一層厳しさを増しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の当社グループの売上高は19,405百万円（前年同期比7.6%減）となりました。利益面については、従来から取り組んでいる原材料調達手法の見直しや商品構成の改善等が寄与したほか、コロナ禍により主要原材料価格の下落が進行するとともに各種経費も抑制されたこともあり、営業利益は1,608百万円（同457.8%増）、経常利益は1,835百万円（同359.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,033百万円（同1,762.8%増）となりました。

当第1四半期連結累計期間におけるセグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

① 日本

新型コロナウイルスの影響により、船舶用塗料分野で一部の修繕予定船舶の入渠遅延等が発生したほか、工業用塗料分野では建材メーカーが生産調整を実施したこと等から、船舶用塗料、工業用塗料ともに販売が低調に推移し、売上高は8,554百万円（前年同期比5.0%減）となりました。一方、損益面では、コロナ禍により原材料価格が下落したこと等により調達コストが低減したほか、各種経費も抑制されたことから、セグメント利益は、前年同期に比べ275百万円増益の617百万円（同80.6%増）となりました。

② 中国

船舶用塗料において、新型コロナウイルスの影響により造船所の操業停止に伴う納品時期の延期や修繕船の入渠先の変更等により、新造船向けおよび修繕船向けともに販売が減少したほか、コンテナ用塗料の販売においては、コロナ禍で需要が一段と縮小する中、採算性を重視した受注抑制を徹底したことから、売上高は2,256百万円（同47.1%減）となりました。一方、損益面では、不採算案件の受注抑制に努めたことや、前期に実施したコンテナ関連設備の減損処理による減価償却費の削減効果等により、セグメント損失は、前年同期に比べ281百万円増益の169百万円（前年同期はセグメント損失451百万円）となりました。

③ 韓国

船舶用塗料において、新造船向けの販売が好調に推移したことから、売上高は1,779百万円（同11.5%増）となりました。原材料調達手法の見直しを含む経費削減等に努めたことにより採算性も改善し、セグメント利益は、前年同期に比べ198百万円増益の156百万円（前年同期はセグメント損失42百万円）となりました。

④ 東南アジア

修繕船市場においては新型コロナウイルスの影響により中国に入渠予定であった修繕船の一部が東南アジア地域での入渠に変更されたこともあり販売が伸長し、工業用塗料においては重防食分野が堅調に推移したことから、売上高は3,064百万円（同0.7%増）となりました。原価率の低下等により、セグメント利益は、前年同期に比べ227百万円増益の594百万円（同61.8%増）となりました。

⑤ 欧州・米国

船舶用塗料において主に修繕船向けの販売が伸長したことから、売上高は3,750百万円（同21.5%増）となりました。増収効果に加え、原材料調達コストの低減等による採算改善により営業コスト負担を含む販売管理費を吸収し、セグメント利益は、前年同期に比べ389百万円増益の74百万円（前年同期はセグメント損失314百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末に比べ3,038百万円減少の103,030百万円となりました。

① 資産

流動資産は前連結会計年度末に比べ、2,781百万円減少の72,495百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の減少（2,702百万円）や原材料及び貯蔵品の減少（354百万円）、有価証券の増加（326百万円）であります。

固定資産は前連結会計年度末に比べ、257百万円減少の30,535百万円となりました。主な要因は、有形固定資産の減少(265百万円)及び投資有価証券の増加(189百万円)のほか、繰延税金資産の減少(169百万円)であります。

② 負債

流動負債は前連結会計年度末に比べ、1,818百万円減少の33,429百万円となりました。主な減少要因は、支払手形及び買掛金の減少(820百万円)や短期借入金の減少(561百万円)であります。

固定負債は前連結会計年度末に比べ、75百万円減少の7,759百万円となりました。主な減少要因は、退職給付に係る負債の減少(12百万円)であります。

③ 純資産

純資産は前連結会計年度末に比べ、1,144百万円減少の61,841百万円となりました。主な要因は、為替換算調整勘定の減少(1,208百万円)やその他有価証券評価差額金の増加(137百万円)であります。

(3) キャッシュ・フローの状況に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は20,532百万円と前連結会計年度末に比べ947百万円の減少となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によって得られたキャッシュ・フローは、112百万円となりました。主な増加は、税金等調整前四半期純利益1,728百万円であり、主な減少は、仕入債務の増減額557百万円、売上債権の増減額453百万円、未払又は未収消費税等の増減額344百万円です。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によって得られたキャッシュ・フローは、847百万円となりました。主な増加は、定期預金の払戻による収入3,290百万円であり、主な減少は、定期預金の預入による支出2,037百万円、固定資産の取得による支出391百万円です。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によって使用されたキャッシュ・フローは、1,434百万円となりました。主な減少は、非支配株主への支払いを含めた配当金の支払額978百万円、短期借入金の純増減額408百万円です。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、本日公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	26,669	23,967
受取手形及び売掛金	30,817	30,602
有価証券	236	563
商品及び製品	9,678	9,958
仕掛品	533	457
原材料及び貯蔵品	6,886	6,532
その他	1,305	1,232
貸倒引当金	△850	△819
流動資産合計	75,276	72,495
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,525	5,307
機械装置及び運搬具(純額)	3,479	3,360
土地	13,093	13,049
その他(純額)	2,704	2,821
有形固定資産合計	24,803	24,538
無形固定資産		
	513	503
投資その他の資産		
投資有価証券	3,920	4,110
退職給付に係る資産	95	97
繰延税金資産	1,034	865
その他	1,779	1,792
貸倒引当金	△1,355	△1,370
投資その他の資産合計	5,474	5,493
固定資産合計	30,792	30,535
資産合計	106,069	103,030

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,264	10,443
短期借入金	17,322	16,760
1年内返済予定の長期借入金	10	10
未払金	2,319	2,471
未払法人税等	590	593
賞与引当金	137	173
製品保証引当金	267	231
その他	3,335	2,744
流動負債合計	35,248	33,429
固定負債		
長期借入金	2,712	2,710
長期末払金	121	121
繰延税金負債	114	117
再評価に係る繰延税金負債	2,223	2,223
退職給付に係る負債	1,587	1,574
その他	1,075	1,011
固定負債合計	7,835	7,759
負債合計	43,083	41,188
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,626	11,626
資本剰余金	7,788	7,788
利益剰余金	45,190	45,234
自己株式	△9,019	△9,019
株主資本合計	55,585	55,629
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	174	312
土地再評価差額金	3,798	3,798
為替換算調整勘定	△1,241	△2,449
退職給付に係る調整累計額	△149	△144
その他の包括利益累計額合計	2,583	1,516
非支配株主持分	4,817	4,695
純資産合計	62,986	61,841
負債純資産合計	106,069	103,030

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	20,996	19,405
売上原価	15,813	13,117
売上総利益	5,183	6,287
販売費及び一般管理費	4,894	4,679
営業利益	288	1,608
営業外収益		
受取利息	87	59
受取配当金	86	85
受取ロイヤリティー	19	18
技術指導料	21	14
為替差益	-	118
その他	68	56
営業外収益合計	284	355
営業外費用		
支払利息	100	98
為替差損	48	-
その他	24	29
営業外費用合計	172	127
経常利益	399	1,835
特別利益		
固定資産売却益	4	3
特別利益合計	4	3
特別損失		
新型コロナウイルス感染症関連損失	-	111
特別損失合計	-	111
税金等調整前四半期純利益	403	1,728
法人税、住民税及び事業税	198	387
法人税等調整額	71	104
法人税等合計	270	492
四半期純利益	133	1,235
非支配株主に帰属する四半期純利益	77	201
親会社株主に帰属する四半期純利益	55	1,033

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	133	1,235
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△269	137
為替換算調整勘定	261	△1,512
退職給付に係る調整額	3	5
その他の包括利益合計	△3	△1,369
四半期包括利益	129	△134
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4	△32
非支配株主に係る四半期包括利益	125	△101

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	403	1,728
減価償却費	492	472
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△49	52
その他の引当金の増減額 (△は減少)	△12	16
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	5	△1
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	44	26
受取利息及び受取配当金	△174	△145
支払利息	100	98
為替差損益 (△は益)	△19	△52
固定資産除売却損益 (△は益)	△2	△2
売上債権の増減額 (△は増加)	△362	△453
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△877	△344
未払又は未収消費税等の増減額	20	△344
仕入債務の増減額 (△は減少)	149	△557
その他	△245	△177
小計	△526	313
利息及び配当金の受取額	181	148
利息の支払額	△97	△95
法人税等の支払額	△179	△254
営業活動によるキャッシュ・フロー	△622	112
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△3,524	△2,037
定期預金の払戻による収入	4,278	3,290
短期貸付金の純増減額 (△は増加)	1	5
固定資産の取得による支出	△358	△391
固定資産の売却による収入	4	3
投資有価証券の取得による支出	△2	△2
その他	△13	△18
投資活動によるキャッシュ・フロー	384	847
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△1,176	△408
長期借入金の返済による支出	△3	△2
自己株式の取得による支出	△423	-
子会社の自己株式の取得による支出	△520	-
配当金の支払額	△1,002	△960
非支配株主への配当金の支払額	△0	△17
その他	△8	△45
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,136	△1,434
現金及び現金同等物に係る換算差額	246	△473
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△3,126	△947
現金及び現金同等物の期首残高	20,799	21,479
現金及び現金同等物の四半期末残高	17,672	20,532

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	中国	韓国	東南アジア	欧州・米国	合計
売上高						
外部顧客への売上高	9,005	4,262	1,596	3,044	3,087	20,996
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,002	1,153	648	742	287	3,834
計	10,008	5,415	2,244	3,787	3,374	24,830
セグメント利益又は 損失(△)	341	△451	△42	367	△314	△99

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益又は損失(△)	金額
報告セグメント合計	△99
セグメント間取引消去	694
全社費用(注)	△306
四半期連結損益計算書の営業利益	288

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	中国	韓国	東南アジア	欧州・米国	合計
売上高						
外部顧客への売上高	8,554	2,256	1,779	3,064	3,750	19,405
セグメント間の内部 売上高又は振替高	798	1,352	716	1,086	198	4,150
計	9,352	3,609	2,495	4,150	3,948	23,556
セグメント利益又は 損失(△)	617	△169	156	594	74	1,273

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益又は損失（△）	金額
報告セグメント合計	1,273
セグメント間取引消去	614
全社費用（注）	△279
四半期連結損益計算書の営業利益	1,608

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 補足情報

販売実績

前第1四半期連結累計期間（自 2019年4月1日 至 2019年6月30日）

（単位：百万円）

	日本	中国	韓国	東南 アジア	欧州 ・ 米国	計
船舶用塗料	7,394	2,901	1,581	1,599	3,006	16,483
工業用塗料	1,533	245	14	1,267	43	3,104
コンテナ用塗料	—	1,115	—	177	38	1,330
その他	77	—	—	—	—	77
計	9,005	4,262	1,596	3,044	3,087	20,996

（注）上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

当第1四半期連結累計期間（自 2020年4月1日 至 2020年6月30日）

（単位：百万円）

	日本	中国	韓国	東南 アジア	欧州 ・ 米国	計
船舶用塗料	7,127	2,009	1,744	1,634	3,658	16,174
工業用塗料	1,343	189	34	1,330	75	2,973
コンテナ用塗料	—	58	—	100	16	175
その他	83	—	—	—	—	83
計	8,554	2,256	1,779	3,064	3,750	19,405

（注）上記の金額には、消費税等は含まれておりません。